

## 県民の日の由来

「県民の日」は、「県民が、郷土を知り、ふるさとを愛する心をはくぐみ、共に次代に誇りうる、より豊かな千葉県を築くことを期する日」として、県の人口が500万人を突破したことを記念して、昭和59年（1984年）に制定されました。これは、明治6年6月15日に当時の木更津県、印旛県の両県が合併して千葉県が誕生したことに由来しています。

